

令和 3 年度の主な事業内容について

下水道施設の再構築（札幌市下水道事業中期経営プラン 2025（以下、プラン）P10 掲載）

	予算値 (プラン年次計画値)	事業内容
管路の改築	34 km	テレビカメラ調査などの詳細調査により把握した劣化状況を踏まえ、改築が必要と判断した管路について、管更生工法等で改築する予定 老朽管対策（市内一円） 約 62 億円
処理施設の設備の改築	9施設	設備の詳細調査により把握した劣化状況や経過年数を踏まえ、改築が必要と判断した機械・電気設備について、9 施設で改築する予定 西部SC焼却施設機械設備等 約93億円



改築前



改築後

内面が腐食した管路の改築(管更生工法)



改築前



改築後

劣化により機能が低下した散気装置の改築

雨水対策（プラン P11 掲載）

	予算値 (プラン年次計画値)	事業内容
雨水拡充管の整備	0.8 km	近年、浸水被害が発生し、令和元年度より雨水拡充管の整備を進めている平岸地区において、残延長約 2.1kmのうち、0.8 kmの整備を行う予定 平岸雨水拡充管 約 6 億円



雨水拡充管のイメージ

▶ 内水ハザードマップの作成・公表

洪水ハザードマップと統合した「(仮称) 札幌市浸水ハザードマップ」として作成し、令和 4 年 3 月の公表を予定

▶ 都心部における管路内の水位情報の提供

インターネットで管路内の水位情報をリアルタイムで閲覧できるシステムを構築し、令和 4 年 3 月の運用開始を予定

地震対策（プラン P12 掲載）

	予算値 (プラン年次計画値)	事業内容
管路の耐震化 (管路の改築：再掲)	34 km	被災時の影響が大きい重要度の高い管路について、耐震化工事を実施する予定 北 24 条東 17 丁目等 約 2 億円
水再生プラザ・ポンプ場の耐震診断（ポンプ棟）	3 か所	処理施設の中でも重要度の高い揚水施設（ポンプ棟）3 か所の耐震診断を行う予定 茨戸中部中継ポンプ場等 約 0.7 億円



管路の耐震化(管の入れ替え)

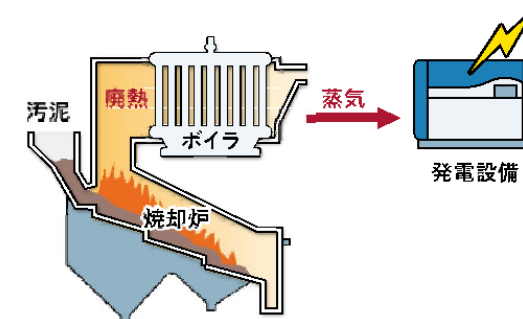


揚水施設の耐震化(外部補強)

下水道エネルギーの有効利用（プラン P15 掲載）

	予算値 (プラン年次計画値)	事業内容
下水道エネルギーの有効利用による温室効果ガス削減（CO ₂ 換算）	990 t-CO ₂	西部スラッジセンター 1 号炉の改築工事が完了する予定であり、污泥焼却廃熱を利用したスクリーマー・バイナリー発電の導入により、990 t-CO ₂ の温室効果ガスを削減する予定

▶ 下水熱利用の促進



污泥焼却廃熱を利用した発電設備

- ① 市有施設への導入検討
建物の大規模修繕や新築にあわせ、下水熱利用に向けて協議・検討を進めている。
・下水道河川局庁舎
・(仮称) 動物愛護センター
・(仮称) 中央区複合庁舎
- ② 民間事業者への広報
下水熱利用の促進を図るため、令和 2 年度に下水熱を紹介するパンフレットを作成し、ポテンシャルマップと併せて建築事業者などへ配布する等、民間事業者への広報を行った。